

令和4年度
学校だより
N.O. 2
R 4. 5. 24



甲府市立
中道南小学校
(児童数 68名)

編集：校長 小林 和仁

楽しく充実した日々に向けて

学校から見える山々の緑が日を増すごとに濃くなり、もうすぐ深緑の季節を迎えます。新学期が始まって1ヶ月半が経ち、落ち着いて学習に向かう姿、楽しそうに校庭で遊ぶ元気な姿、掃除や係、委員会の仕事に一生懸命に取り組む様子があちこちに見られます。

過日は、紙面提案となりましたが、PTA総会の審議について、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。授業参観や学年総会は中止となりましたが、子どもたちの様子については家庭訪問時に担任から伝えさせていただきました。今後は、6年生は修学旅行、5年生は林間学校、4年生は連合音楽会(VTR交流)、それぞれの学年での校外学習等の大きな行事が予定されています。コロナ禍が続く中ではありますが、対応を徹底し、工夫しながら充実した活動になるよう願っています。

令和4年度 第1回児童総会

5月19日に第1回児童総会が行われました。コロナの感染予防対策として、体育館ではなく、各教室と本部とした会議室を結び、オンラインでの開催としました。児童会長の安田岬さんの話を皮切りに話し合いがスタートしました。議事進行も提案も、質問や意見も、オンラインでつながるパソコンの前に発言者が移動し、表情が映し出される中で行われました。3年生は初めての参加でしたが、クラスでしっかりと話し合った意見を、代表者がはっきりと大きな声で発言していました。6年生は、本部役員だけでなく自分たちも一緒になって活動を進めていくという意気込みで、最上級生らしい発言をしていました。どの学年もとても自信を持って発言をし、それを受けた議長によるスムーズで確実な判断と決議がされ、1年間の活動と各委員会の活動が承認されました。

スローガン：「みんな元気な68人の南小」

提案理由：(1)自分からあいさつができる学校

(2)笑顔が絶えない学校

(3)お互いに助け合えることができる学校

目標：①笑顔 ②あいさつ ③助け合い

スローガンや具体的な目標が達成できるように、全校が一つになってがんばってくれると思います。



大きく育て！さつまいも

ゴールデンウイークが明けた10日と11日、児童会の目標の1つである「思いやり」を達成するための活動として、全校児童がさつまいもの苗を植えました。例年この時期に苗を植え、水やりをして全校で育てます。当日は技能員の渡邊さんの丁寧な説明と指導の下、学年ごと順番に植えていきました。1年生は初めての苗植え、慣れない手つきでしたが、教えてもらいながら一生懸命に取り組み、上手に植えることができました。

秋の収穫が楽しみです。



放課後子ども教室（学習・スポーツ）が始まりました

今年度も、甲府市の「放課後子供教室」事業の一環として行っている「学習教室」と「スポーツ教室」が始まりました。地域の方々のご協力のもと、学習内容の定着を図る、学習意欲を高める、学力の向上につなげる、の3つを目標に行ってています。学習教室では、中込敏雄先生、榛原豊明先生、角田清隆先生、志村貴代美先生をお迎えし、3～6年生に丁寧にご指導していただきました。スポーツ教室では、引き続き、甲斐市の「アスとれ総合型スポーツクラブ」の花輪和志さんをコーチとして、「短距離走」をテーマに、速く走るコツやトレーニングの方法などを指導してくださいました。どちらの教室も、子どもたちが集中して取り組めるように工夫していただき、大変有意義な時間となりました。



スポーツテストを行いました

5月17日にスポーツテストが行われ、1年生から6年生まで、次に紹介する4種目のほか、50m走、反復横跳び、立ち幅跳び、握力の全部で8種目のテストを行いました。どの子どもも、自分の持てる力を精一杯出そうと、集中して取り組んでいました。コロナ対策で大声は出せませんでしたが、シャトルランが終わった後には、「がんばったね」という気持ちを込めて多くの拍手が送られました。

上体起こし



コロナ対策として6年生が背中ごして1年生の足を押されます。

シャトルラン

20mを往復繰り返し走ることで自分の持久力を測定します。



5年生

長座体前屈



4年生

前屈をして測定器を前に押し、体の柔軟性を測定します。

ソフトボール投げ

力強さとタイミングのよさを測定、なかなか難しいですね。



2年生

鈴と本をいただきました

更生保護女性会の田中弘子さん、田中千富さんが、1年生に手作りの鈴をプレゼントして下さいました。製作した方からのメッセージが添えられていました。また、田中弘子さんからは、親族の方が出版した本「みなまたの歌うたい」を寄贈していただきました。地域の方々の気持ちに大変感謝しております。



青少年赤十字（JRC）活動指定校

山梨県・甲府市からの依頼を受け、笛南中学校区3校（笛南中・中道南小・中道北小）が、令和4・5年度の2年間、青少年赤十字活動の研究指定を受けることになりました。本事業は、学校教育の中で、青少年赤十字活動の実践目標「健康安全・奉仕・国際理解親善」や態度目標「気づき・考え・実行する」を取り入れた教育活動を行うことを通じて、「主体的に取り組む児童生徒の育成」を図ることを目的としています。また、青少年赤十字の理念は、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」に通ずるものであり、本事業を通じてこれから児童生徒に求められる資質・能力の育成が一層推進されると考えられます。今後、これまで各校で取り組んできた教育内容の独自性を生かしながら、小中3校で連携し、新たな教育の創造を模索していきたいと思います。

